

危険排除考察【KHK】レポート

所長	副所長	係長	安全当番	工事担当

協力会社名	グループ名・班名		可能性(a)	可能性(b)	合計点	危険度	ケガ・事故を避けるためのポイント (だから私たちはこうします)
	リーダー	記録者					
		加藤茂雄					
本日の作業と作業の弱点	災害予想 (どこでどんなケガ・事故が発生するか)						
13, 14F 事務室 ELEVATOR 廊下 養生撤去清掃	カッター等での作業		① 3 5	1 3 5	3	3	保護具を着用し 仕上面に注意
1F 事務室 床 養生撤去清掃	養生撤去		① 3 5	① 3 5	3	2	周囲を確認し 足元に注意
トラス階 軒天パネル上 RW 等 清掃	鉄骨梁上の作業		① 3 5	1 3 5	3	3	安全帯を使用し 足元に注意
1F ~ B2 各種雑作業	作業車両との接触		① 3 5	① 3 5	3	2	周囲を確認し 導線を確認
作業手順分解・確認	① 各種雑作業	②					
※危険度点数の一番高い作業に関して、手順を分解し、危険のポイント・安全のポイントを示し、周知すること	作業エリア安全確認	各種作業					片付け
上記作業に伴う危険ポイント	立入禁止エリアとの接触	カッター類による怪我					作業車両との接触
安全のポイント	周囲を確認	刃先・手元注意確認					周囲を確認 導線を確認
資格	氏名	資格	氏名	資格	氏名	資格	氏名
	パートナー(1)	-	パートナー(2)	⑤	加藤茂雄	-	加藤茂雄
⑤	加藤茂雄	-	柳原勝	-	神谷訓	-	印牧雅哉
	山本栄一	-	田中豊	-	田中豊	-	
	小森雅也	-	田中伸一	-		-	

【危険度と除去・低減対策の検討基準】

合計点	危険度	危険性または有害性
16~25	5	即座に他の方法により回避する必要がある
10~15	4	工法・設備の変更等技術的な対策を実施する必要がある
4~9	3	なんらかの対策を実施する必要がある
2~3	2	現時点では特に対策の必要がない(残存するリスクがある)
1	1	対策の必要がない

※以下の事項を赤色でマーキングすること

- ① 工事箇所
- ② 誘導者、合図者の配置
- ③ 重機、車輛系建設機械、搬入車輛等の配置・軌道
- ④ 安全対策のための設置予定の仮設設備など

作業予定図 ※注意事項を赤で記入

※特に留意したいポイントについては、ピックアップして図などでコメント挿入すること

ピックアップ展開図

スロープ急勾配 足元注意

作業車両接触注意

O2測定換気徹底

ピックアップ展開図

刃先 手元 注意 確認

コート類 足元 巻き込み 注意

担当職員コメント

- 高圧及び危険作業の安全帯の使用に注意
- 周囲の確認をしっかりと、安全帯の着用に注意

危険排除考察【KHK】レポート

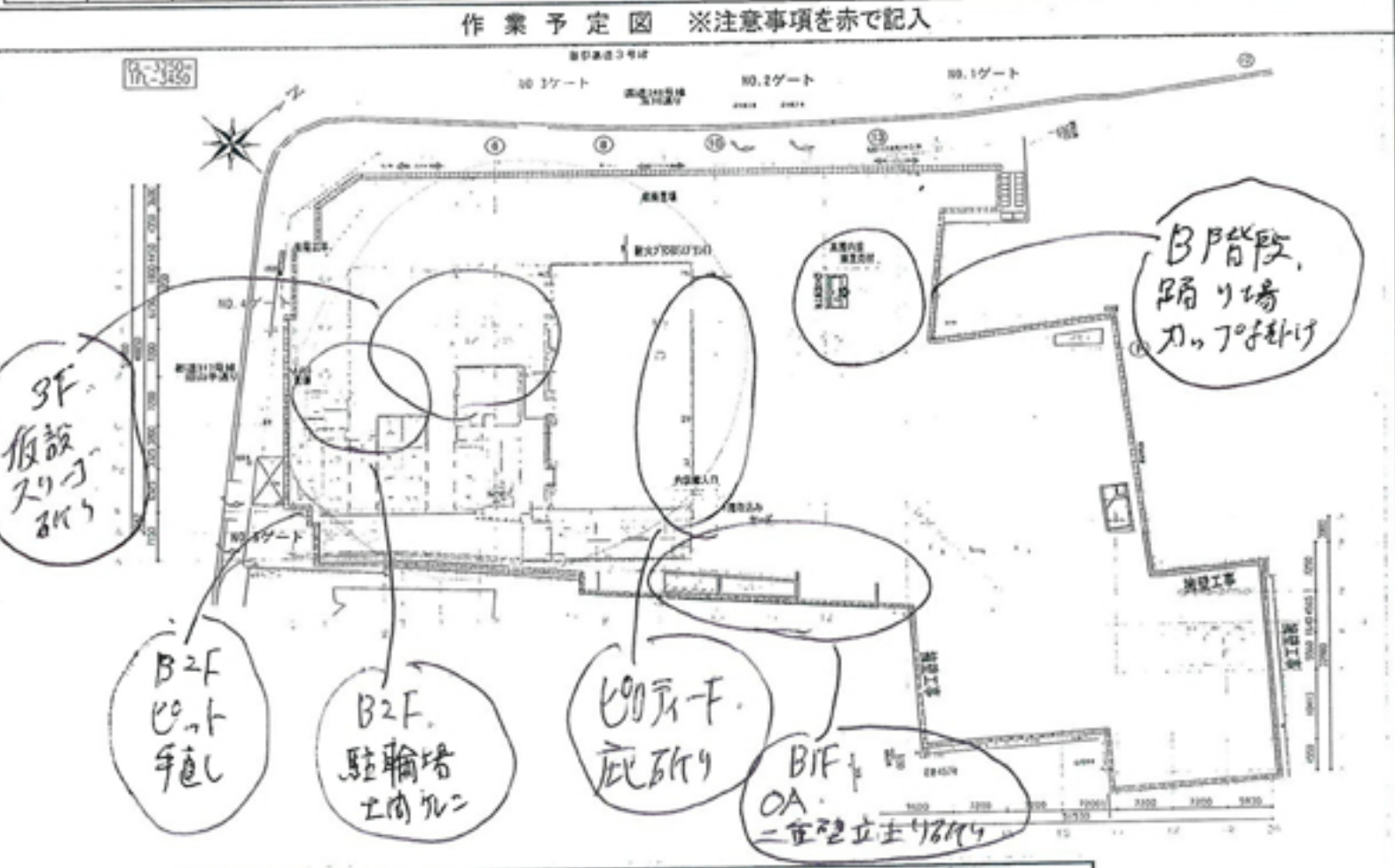
所長	副所長	係長	安全当番	工事担当
[Red Stamp]	[Blue Stamp]	[Blue Stamp]	[Red Stamp]	[Blue Stamp]

協力会社名	グループ名・班名	リーダー・記録者	ケガ・事故を避けるためのポイント (だから私たちはこうします)			
		安田 崇				
本日の作業と作業の弱点	災害予想 (どこでどんなケガ・事故が発生するか)	可能性(a) たまたまに起きる	可能性(b) 確実に起きる	合計点 (a) × (b)	危険度	
	B階段、カッパ掛け、Vカット、8F~	1 ③ 5	1 ④ 5	9	3	足元の確認、後向きに注意
	仮設スリッパ廻り所り3F	1 ③ 5	1 ④ 5	9	3	単声合しを掛け、合して作業します。
	10F底所り、B2Fピット手直し所り	1 ③ 5	1 ③ ⑤	15	4	安全帯の使用を必ず確認
	B2F駐輪場土留、B1F OA 二重壁土留	1 ③ 5	1 ③ ⑤	15	4	保護具の使用を必ず確認

【危険度と除去・低減対策の検討基準】

合計点	危険度	危険性または有害性
16~25	5	即座に他の方法により回避する必要がある
10~15	4	工法・設備の変更等抜本的な対策を実施する必要がある
4~9	3	なんらかの対策を実施する必要がある
2~3	2	現時点では特に対策の必要がない(残存するリスクがある)
1	1	対策の必要がない

- ※以下の事項を赤色でマーキングすること
- ① 工事箇所
 - ② 誘導者、合図者の配置
 - ③ 重機、車輛系建設機械、搬入車輛等の配置・軌道
 - ④ 安全対策のための設置予定の仮設設備など



作業手順分解・確認	① 区画、送風機、他、般取り。	② B2Fピット検査、手直し所り、切付。	③ 片付け、清掃する。
※危険度点数の一番高い作業に関して、手順を分解し、危険のポイント・安全のポイントを示し、周知すること			
上記作業に伴う危険ポイント	ピット開口からの転落する。	ピット内での酸欠。	つまづきや、転倒。
安全のポイント	始めに区画し、転落防止します。	送風機を必ず使用します。	足元を広く確認します。

※特に留意したいポイントについては、ピックアップして図などでコメント挿入すること

ピックアップ展開図

ピット作業は、必ず区画をします。

ピックアップ展開図

所り作業は、保護具の使用。

資格	氏名	資格	氏名	資格	氏名	資格	氏名
パートナー(1)		パートナー(2)					
主	安田 崇		猪俣 勝哉		今泉 貴伸	抑	奥泉 時春
					倉本 大地		佐藤 大祐
					田中 孝の		

担当職員コメント

本日の作業の進捗や状況 周囲の状況確認等について